

経過報告

佐古 貴行

2012/03/30

1 NEBULA 作業

8月初頭の NEBULA 合宿の成果

1.1 架台 1 台目

1.1.1 HV と回路

今までは HV が架台右側、回路が架台左側という構成だった。これを架台 2 台目と同様 HV が左側、回路が右側という構成にした。これは NEBULA の回路から B3F、B3F から NEBULA の回路に戻るケーブルの長さが架台右側でないと届かないためである。

1.1.2 HV19 インチラック

HV19 インチラックと架台側の穴の位置が合わず取り付けできないという問題が発生していた。CI 工業に来てもらって架台側に新たな穴を開けて、現在はラックを取り付けてある。

1.1.3 HV ユニット

HV のボード 1 枚が壊れていた。見た目で見えるほど基盤の一部が変形している。実際に繋いでテストしたところアウトだった。ボードに余裕はないため、架台 2 台目はボードが 1 枚足りていない状況である。ラックに固定した後ではボードを入れることができないため、未だラックにマウントしていない。

1.2 ケーブリングの現状

1.2.1 架台 1 台目

- A,T : LEMO-BNC パネルまで完了 (実際には以前の名残でその先もケーブルは繋がっているが、真面目に回路を作る必要がある)
- HV : 完了

1.2.2 架台 2 台目

- T : LEMO-BNC パネルまで完了
- A : VETO2_{xx} D を除き LEMO-BNC パネルまで完了 (パネルが 1 枚不足しているため)
- HV : HV ユニットに繋ぐ手前まで完了。

1.3 PMT の脱落

架台 1 台目上部で 2 箇所、架台 1 台目下部で 1 箇所 PMT が脱落していた。再接着、光漏れのチェックは行い現時点で問題は無いが、そもそもの脱落の原因は不明。

1.4 備忘録

結線チェックは行っていない。

また、現在、作業のために架台上部に板を固定している。次に動かす時は忘れず撤収する必要がある。

2 SOLVisualizer for ANAPAW

大学の停電期間が終わった後、田中君に PC の電源を入れてもらったものの、ssh デーモンが動いておらず connection refused という残念な結果に (その後直接マシンにアクセスして今は問題ない。ただもう一度再起動したときどうなるかは分からない)。本当は解析等を進めるつもりだったがやる気が失せたので、息抜きに ANAPAW の Visualizer を作った。詳細は WEB ページに。